

道しるべ

ひたちなか市立勝田第二中学校
進路だより 第6号
令和4年9月30日（金）発行

職業の世界を知る！

～今、社会が求めている人は～



今月は、「職業、働くこと」に関する学習です。

なぜ働くのか？働く目的はさまざまですが、「働くことで収入が得られ経済的にも自立する」ことが大きな目的でしょう。

1・2年生は、夏休み期間中に「総合的な学習の時間」を利用して様々な職業の人と関わり話を聞いたりまとめたりしました。

将来自分が進む道を考えるとき、世の中にはどんな職業があるのかを知ることは、とても大切です。これから時代は、AIやロボットによって職業そのものが大きく変わると言われています。自分の周りに目を向け、情報を集め、自分の力が発揮できそうな職業を探していきましょう。

さらに今後皆さんには、自分に合っている職業に就き、仕事をします。仕事は、社内の同僚、上司、先輩、後輩や、顧客、下請け先など、多くの人と接しながら仕事を進めていきます。関わる全ての人が気の合う人であれば良いですが、時には苦手なタイプの人とのコミュニケーションも必要になってきます。つまり、仕事において、コミュニケーション能力は基本であると共に、大切な力になってきます。

では、コミュニケーション能力とは、具体的にどのようなことでしょうか。それは、「物事を筋道を立てて説明できる力」、「相手の言いたいことを的確につかみとる能力」です。言い換えれば、わかりやすく話す力と相手の話をよく聞く力です。



コミュニケーション能力というと、話すことと思いがちですが、「聞く」ことが大切なことです。自分が話したいことだけを話すのではなく、まず相手の話を「聞き」、その話を理解した上で、自分の意見を言うことがコミュニケーションなのです。つまり、「コミュニケーション能力」は、他人に自分の意志や希望をわかりやすく伝え、目的に向かって周囲の人を動かしていく能力と言える重要な能力です。

皆さんがコミュニケーション能力を身に付けるためには、普段の授業の中で先生や友達との話をよく聞き、その上で自分の意見を述べることを繰り返し行うことによって身に付いていきます。

社会人に必要な能力としている「コミュニケーション能力」をさらに身に付けるために学校生活を通して「話をよく聞く」ことを意識して生活をしていきましょう。



中学校卒業後の進路は？

高等学校（高校）

現在、3年生は、中学校卒業後の進路を具体的に検討しています。1・2年生の皆さんも、やがてこの時期を迎えます。そこで、今回は、中学校卒業後の進路選択の1つである高等学校（以下高校）について説明をします。1・2年生も参考にしてください。

○県立高校と私立高校があります。

県立高校…茨城県が設置した高校。県の予算で運営されているために、学費は私立高校に比べて高くな�니다。

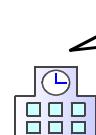
私立高校…学校法人が設置した高校。独自のコースやカリキュラムが設けています。学費は県立高校よりも高くなります。

○課程には全日制課程、定時制課程、通信制課程があります。

全日制…昼間に授業を行います。（中学校と同じです。）

定時制…夕方から夜間にかけて授業を行います（授業のない昼間などに働くことができます。）昼間に授業を行う定時制もあります。

通信制…郵送などで送られてくる教材を利用して、主に自宅で学習します。（スクーリング等もあります。）



高校には、いろいろな学び方があります。特色もあります。学ぶ内容（学科等）を知った上で、自分に合った進路を選んで行きましょう。各高校のHPで高校の特色を調べてみるのもよいでしょう。